#### 【幼稚園】

# 改正前の教職課程

		各科目に含めることが必要な事項	専修	一種	二種
教科(	に関する科目		6	6	4
		教職の意義及び教員の役割			
	教職の意義等 に関する科目	教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む。)	2	2	2
		進路選択に資する各種の機会の提供等			
		教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想			
教職	教育の基礎理 論に関する科 目	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 (障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び 学習の過程を含む。)	6	6	4
関		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項			
す	教育課程及び 指導法に関す る科目	教育課程の意義及び編成の方法			
る科		保育内容の指導法	18	18	12
目		教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)			
	生徒指導、教 育相談及び進	幼児理解の理論及び方法			
	路指導等に関する科目	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	2	2	2
	教育実習		5	5	5
	教職実践演習		2	2	2
教科.	又は教職に関す	る科目	34	10	0
			75	51	31



# 改正後の教職課程(平成31年度から実施)

	各科目に含めることが必要な事項	専修	一種	二種
領域及び保育内容 の指導法に関する 科目	イ 領域に関する専門的事項 ロ 保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を 含む。)	16	16	12
教育の基礎的理解に関する科目	イ 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 ロ 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。) ハ 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) ニ 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解(1単位以上修得) へ 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	10	10	6
道徳、総合的な学習 の時間等の指導法 及び生徒指導、教育 相談等に関する科 目	を含む。)	4	4	4
教育実践に関する 科目	イ 教育実習(学校体験活動を2単位まで含むことができる。)(5単位) ロ 教職実践演習(2単位)	7	7	7
大学が独自に設定す	る科目	38	14	2
		75	51	31

※「領域及び保育内容の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」においては、アクティブ・ラーニングの視点等を取り入れること。

#### 【小学校】

# 改正前の教職課程

		各科目に含めることが必要な事項	専修	一種	二種
※国		)、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭及 こついて修得すること	8	8	4
		教職の意義及び教員の役割			
	教職の意義等 に関する科目	教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む。)	2	2	2
		進路選択に資する各種の機会の提供等			
		教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想			
	教育の基礎理 論に関する科 目	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 (障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び 学習の過程を含む。)	6	6	4
141		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項			
教職	教育課程及び 指導法に関す る科目	教育課程の意義及び編成の方法	22		
に関する		各教科の指導法 (一種:2単位×9教科、二種:2単位×6教科)			
科		道徳の指導法(一種:2単位、二種:1単位)		22	14
目		特別活動の指導法			
		教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)			
	生徒指導、教	生徒指導の理論及び方法			
	育相談及び進 路指導等に関	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	4	4	4
	する科目	進路指導の理論及び方法			
	教育実習		5	5	5
	教職実践演習		2	2	2
教科	又は教職に関す	る科目	34	10	2
			83	59	37

# 改正後の教職課程(平成31年度から実施)

	各科目に含めることが必要な事項	専修	一種	二種
教科及び教科の指 導法に関する科目	イ 教科に関する専門的事項※「外国語」を追加。 ロ 各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)(各教科それぞれ1単位以上修得) ※「外国語の指導法」を追加。	30	30	16
教育の基礎的理解に関する科目	イ 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想ロ 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)ハ 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)ニ 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解(1単位以上修得)へ 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	10	10	6
道徳、総合的な学習 の時間等の指導法 及び生徒指導、教育 相談等に関する科 目	イ 道徳の理論及び指導法(専修・一種:2単位、二種:1単位) ロ 総合的な学習の時間の指導法 ハ 特別活動の指導法 ニ 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) ホ 生徒指導の理論及び方法 へ 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法 ト 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	10	10	6
教育実践に関する 科目	イ 教育実習(学校体験活動を2単位まで含むことができる。)(5単位) ロ 教職実践演習(2単位)	7	7	7
大学が独自に設定す		26	2	2
		83	59	37

※「教科及び教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」においては、アクティブ・ラーニングの視点等を取り入れること。

#### 【中学校】

#### 改正前の教職課程

		各科目に含めることが必要な事項	専修	一種	二種
教科(	こ関する科目		20	20	10
		教職の意義及び教員の役割			
	教職の意義等 に関する科目	教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含 む。)	2	2	2
		進路選択に資する各種の機会の提供等			
		教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想			
	教育の基礎理 論に関する科 目	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 (障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び 学習の過程を含む。)	6	6	4
教		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項			
職に	教育課程及び 指導法に関す る科目	教育課程の意義及び編成の方法			
関		各教科の指導法	. 12		
する		道徳の指導法(一種:2単位、二種:1単位)		12	4
科目		特別活動の指導法			
		教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)			
	生徒指導、教	生徒指導の理論及び方法			
	音相談及び進 路指導等に関 する科目	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	4	4	4
	9 句件日	進路指導の理論及び方法			
	教育実習		5	5	5
	教職実践演習		2	2	2
教科	又は教職に関す	る科目	32	8	4
			83	59	35

# 改正後の教職課程(平成31年度から実施)

	各科目に含めることが必要な事項	専修	一種	二種
教科及び教科の指 導法に関する科目	イ 教科に関する専門的事項 ロ 各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)(専修・一種:8単位、二種:2単位)	28	28	12
教育の基礎的理解 に関する科目	イ 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 ロ 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。) ハ 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) ニ 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 ホ 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解(1単位以上修得) へ 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	10	10	6
道徳、総合的な学習 の時間等の指導法 及び生徒指導、教育 相談等に関する科 目	イ 道徳の理論及び指導法(専修・一種:2単位、二種:1単位) 口 総合的な学習の時間の指導法 ハ 特別活動の指導法 ニ 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) ホ 生徒指導の理論及び方法 へ 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法 ト 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	10	10	6
教育実践に関する 科目	イ 教育実習(学校体験活動を2単位まで含むことができる。)(5単位) ロ 教職実践演習(2単位)	7	7	7
大学が独自に設定す	る科目	28	4	4
		83	59	35

※「教科及び教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」においては、アクティブ・ラーニングの視点等を取り入れること。

#### 【高等学校】

#### 改正前の教職課程

		各科目に含めることが必要な事項	専修	一種
教科(	に関する科目		20	20
		教職の意義及び教員の役割		
		教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む。)	2	2
		進路選択に資する各種の機会の提供等		
		教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		
	教育の基礎理 論に関する科 目	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 (障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及 び学習の過程を含む。)	6	6
教職		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項		
関	教育課程及び 指導法に関す る科目	教育課程の意義及び編成の方法		
す		各教科の指導法		
る科		特別活動の指導法	6	6
目		教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を 含む。)		
	生徒指導、教	生徒指導の理論及び方法		
	育相談及び進 路指導等に関		4	4
	する科目	進路指導の理論及び方法		
	教育実習		3	3
	教職実践演習		2	2
教科.	又は教職に関す	る科目	40	16
			83	59

# 改正後の教職課程(平成31年度から実施)

	各科目に含めることが必要な事項	専修	一種
教科及び教科の指 導法に関する科目	イ 教科に関する専門的事項 ロ 各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を 含む。)(専修・一種:4単位)	24	24
教育の基礎的理解 に関する科目	イ 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 ロ 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。) ハ 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) ニ 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 ホ 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解(1単位以上修得) へ 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	10	10
道徳、総合的な学 習の時間等の指導 法及び生徒指導、 教育相談等に関す る科目	イ 総合的な学習の時間の指導法 ロ 特別活動の指導法 ハ 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活 用を含む。) 二 生徒指導の理論及び方法 ホ 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識 を含む。)の理論及び方法 へ 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	8	8
教育実践に関する 科目	イ 教育実習(学校体験活動を1単位まで含むこと ができる。)(3単位) ロ 教職実践演習(2単位)	5	5
大学が独自に設定す	- - る科目	36	12
		83	59

※「教科及び教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」においては、アクティブ・ラーニングの視点等を取り入れること。

#### 【養護教諭】

# 改正前の教職課程

		各科目に含めることが必要な事項	専修	一種	二種
養護に	衛生学及び公	衆衛生学(予防医学を含む。)	4	4	2
	学校保健		2	2	1
	養護概説		2	2	1
	健康相談活動	の理論及び方法	2	2	2
関	栄養学(食品学	学を含む。)	2	2	2
する 科	解剖学及び生		2	2	2
目	「微生物学、免	疫学、薬理概論」	2	2	2
	精神保健		2	2	2
			10	10	10
	教職の意義 等に関する科 目	教職の意義及び教員の役割			
		教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む。)	2	2	2
		進路選択に資する各種の機会の提供等			
	教育の基礎 理論に関する 科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想			
教職		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 (障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及 び学習の過程を含む。)	4	4	2
戦に関		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項			
対する		教育課程の意義及び編成の方法			
科		道徳及び特別活動に関する内容	4	4	2
目	する科目	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を 含む。)			
	生徒指導及	生徒指導の理論及び方法			
	び教育相談に 関する科目	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を 含む。)の理論及び方法	4	4	2
	養護実習		5	5	4
	教職実践演習		2	2	2
養護	又は教職に関す	る科目	31	7	4
			80	56	42

# 改正後の教職課程(平成31年度から実施)

	各科目に含めることが必要な事項	専修	一種	二種
	衛生学・公衆衛生学(予防医学を含む。)	4	4	2
	学校保健	2	2	1
	養護概説	2	2	1
	健康相談活動の理論・健康相談活動の方法	2	2	2
養護に関する科目	栄養学(食品学を含む。)	2	2	2
	解剖学·生理学	2	2	2
	「微生物学、免疫学、薬理概論」	2	2	2
	精神保健	2	2	2
	看護学(臨床実習及び救急処置を含む。)	10	10	10
教育の基礎的理解 に関する科目	イ 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想ロ 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)ハ 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)ニ 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程ホ 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解(1単位以上修得)へ教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	8	8	5
道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目	イ 道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容 ロ 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) ハ 生徒指導の理論及び方法 ニ 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	6	6	3
教育実践に関する 科目	イ 養護実習(学校体験活動を2単位まで含むことができる。)(5単位) ロ 教職実践演習(2単位)	7	7	6
大学が独自に設定す	- る科目	31	7	4
		80	56	42



#### 【栄養教諭】

# 改正前の教職課程

		各科目に含めることが必要な事項	専修	一種	二種
栄養に	栄養教諭の役	割及び職務内容に関する事項			
に係る	幼児、児童及7	ゾ生徒の栄養に係る課題に関する事項			
る科目	食生活に関す	る歴史的及び文化的事項	4	4	2
に 関 す	食に関する指	尊の方法に関する事項			
		教職の意義及び教員の役割			
	教職の意義 等に関する科 目	教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む。)	2	2	2
	П	進路選択に資する各種の機会の提供等			
		教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想			
教職	教育の基礎 理論に関する 科目	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 (障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及 び学習の過程を含む。)	4	4	2
関		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項			
す		教育課程の意義及び編成の方法			
る科目		道徳及び特別活動に関する内容	4	4	2
目	する科目	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を 含む。)			
	生徒指導及	生徒指導の理論及び方法			
	び教育相談に 関する科目	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を 含む。)の理論及び方法	4	4	2
	栄養教育実習		2	2	2
	教職実践演習		2	2	2
養護.	又は教職に関す		24	0	0
			46	22	14

# 改正後の教職課程(平成31年度から実施)

	各科目に含めることが必要な事項	専修	一種	二種
	栄養教諭の役割及び職務内容に関する事項			
栄養に係る教育に	幼児、児童及び生徒の栄養に係る課題に関する事項	4	4	2
関する科目	食生活に関する歴史的及び文化的事項	4	4	2
	食に関する指導の方法に関する事項			
教育の基礎的理解 に関する科目	イ 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想ロ 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)ハ 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)ニ 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解(1単位以上修得)へ 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	8	8	5
道徳、総合的な学 習の時間等の内容 及び生徒指導、教 育相談等に関する 科目	イ 道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する 内容 ロ 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を 含む。) ハ 生徒指導の理論及び方法 ニ 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を 含む。)の理論及び方法	6	6	3
教育実践に関する 科目	イ 栄養教育実習(2単位) ロ 教職実践演習(2単位)	4	4	4
大学が独自に設定す	rる科目	24	0	0
		46	22	14